

令和7年4月24日

各報道機関文教担当記者 殿

森田柿園自筆『加賀諸神社縁起』を含む貴重資料3点を 本学デジタルアーカイブで初公開

このたび、金沢大学附属図書館では、他機関での所蔵のない貴重資料を含む次の3点の資料の電子化・Web公開を行いました。

- **資料1『加賀諸神社縁起』** 郷土史家・森田柿園（しえん）が加賀藩内の55の神社の由来をまとめた書物。金大所蔵版：明治時代にまとめられた同名の本の自筆原稿
- **資料2『龍図公案』** 17～18世紀に中国で編まれた、東周から明末の散文を収めた古文集。金大所蔵版：国内では他1館のみで所蔵
- **資料3『古文観止』** 中国・宋の時代に書かれたの公案（犯罪の捜査、裁判）形式をとった短編小説集。金大所蔵版：本学のみで所蔵

これらの資料は、金沢大学附属図書館で実施している「お宝発見！プロジェクト」支援事業を通じて、本学教員により確認されたものです。金沢大学デジタルアーカイブ（KUDA）から公開することで、全世界から利用可能な研究資源となることが期待されます。

これらの資料の概要および公開の経緯などについて、以下のとおり説明会を開催しますので、取材・報道をよろしくお願いいたします。

金大所蔵貴重資料の電子化・Web公開についての説明会

日 時：令和7年4月30日（水）13：00～14：00

場 所：金沢大学附属図書館 中央図書館会議室

説明者：

金沢大学附属図書館長

杉山 欣也

金沢大学人間社会研究域人文学系准教授（日本文学）

猪瀬 千尋

金沢大学人間社会研究域人文学系教授（中国文学）

上田 望

取材を希望する場合は、4月28日（月）17：00までに以下までご連絡ください。

【本件に関する問い合わせ先】

総務部学術情報課（貴重資料担当）：橋 洋平

TEL：076-264-5204 e-mail：collection@adm.kanazawa-u.ac.jp